

令和2年度分 地方創生推進交付金対象事業の実績等について

事業名	コワーキングスペースを活用した地域力向上まちづくり事業		年次	3年目(繰越し)				
事業概要	情報の収集・発信や最先端のICT機器等の利用が可能な気軽に立ち寄れる居場所としての機能や、起業・創業・就業、産学・地域連携、企業の業務効率化等のワンストップ支援機能を備え、こうしたニーズやモチベーションを持つ市内外の人や企業をまちなかに呼び込むとともに、イベント等を通じて利用者同士の交流や協働、マッチングを促し、地方創生に向けたまちづくりに活かすための拠点とする。							
R1取組	○コワーキングスペース管理運営(3年目) ・運営方法等、利用者の利便性向上を目指す環境や仕組みのブラッシュアップ ・都市部、地元双方の潜在的利用者をターゲットにしたPR ・利用者間の連携推進体制の強化 ・収益基盤の安定化							
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	H29	H30	R1	R2 (繰越分)
	新規創業者数(人)【R2 29人】	目標値 実績値	人	16	17 19	21 25	25 24	29 16
	諏訪東京理科大学卒業生の市内就業者数(人)【R2 25人】	目標値 実績値	人	12	13 10	16 10	20 13	25 11
	コワーキングスペース売上額(千円)【R2 8,200千円】	目標値 実績値	千円	0	0 0	3,800 7,476	5,600 10,410	8,200 10,053
	製造品出荷額等(万円)【R2 2,442億円】	目標値 実績値	億円	1,982	2,082 2,137	2,182 2,283	2,312 2,062	2,442 -

事業名	産学公連携「スワリカブランド」創造事業		年次	3年目			
事業概要	・公立諏訪東京理科大学を中心とした産学公連携により、恵まれた自然環境をフィールドに、地域の高度なものづくり技術の支援を受けながら最先端のIoT通信技術の利活用を通じて、行政や地域の課題解決に向けた研究開発や人材育成の推進を図る体制と成果を「スワリカブランド」として創出する。 ・SNSで取組の様子を紹介したり、イベントの開催などを通じて、市内外の人や企業にスワリカブランドのPR等を行う。						
R2取組	・LPWAを活用した水位計、見守りシステム等の実証を継続した。水位計については、茅野市内を中心に河川やため池などの43か所に設置し、実証運用を行った。また、小学校2校において、送信機を児童に持たせて通学の見守り実証実験を実施すること等により、開発装置の地域課題解決への有効性を確認した。 ・発信器を活用したイベントを実施し、Facebookページを通して技術、活用事例を市内外へPRした。						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	H30	R1	R2
	事業を通じた起業又は既存企業の新分野進出件数(件)【R4 5件】	目標値 実績値	件	0	0 0	1 1	2 3
	事業への民間事業者の参画社数(社)【R4 15社】	目標値 実績値	社	0	5 14	7 17	9 19
	事業を通じた新技術・新製品等の開発件数(件)【R4 13件】	目標値 実績値	件	0	2 3	4 9	7 16
	人材育成関連事業への参加者数(人)【R4 100人】	目標値 実績値	人	0	40 70	50 232	60 133

事業名	JR茅野駅を基点に都市部と地方を人が行き交う環流促進事業		年次	1年目			
事業概要	(1)観光客等が「来て良かった」と思っただけ、おもてなしと賑わいにあふれたゲートウェイとしての機能 平成30年度から専門家を中心に都市部企業や地元関係者等と合議体を立ち上げJR茅野駅西口駅前広場のリニューアルについて検討を開始しており、令和元年度中に基本計画の策定を予定している。これをさらに具体化するための実施計画を令和2年度に策定する。この中には、令和3年度以降に事業着手を予定する国の社会資本整備総合交付金を活用した駅前広場、駐輪場、駐車場、トイレ等のハード整備のほかに、隣接する商業施設の再構築や、賑わい創出を目指すソフト事業を含む。						
R2取組	(1)駅及び駅周辺に必要な機能や施設等を検討するための需要等の調査・分析の実施 その結果を踏まえた駅及び駅周辺のグランドデザインの明確化と、その具現化に向けた実施計画の策定 (2)賑わいや交流の創出については、(1)の合議体における、プレイスメイキングの考え方に基づく賑わいや交流の創出を目的とした具体的なイベント等の検討と、その結果の実施計画への位置付け						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R2	R3	R4
	JR茅野駅乗車人員数	目標値 実績値	人	- 1,338,820	1,339,820 984,040	1,341,820	1,346,820
	賑わいや交流を創出するイベント等への参加者数	目標値 実績値	人	- -	0 -	2,000	2,700
	「オフサイトミーティング」で茅野市を訪れた人数	目標値 実績値	人	- -	0 -	30	50
	駅を発着点とする「オフサイトミーティング」ツアー商品の達成件数	目標値 実績値	件	- -	0 -	0	1

事業名	地域産品の販路拡大と地域PRを組み合わせた地域商社プロデュース事業			年次	1年目		
事業概要	<p>専門家の指導の元、産業や分野を越えて民間事業者等と行政が一体となった「モノ」、「コト」、「ヒト」を育む共創の場を構築し、“オール茅野”でアウトバウンドに取り組む仕組みと体制づくりを行うとともに、商品開発や域内外へのPR事業を通じた人材育成を行う。</p> <p>具体的には、まず、「モノ」、「コト」を生み出すインキュベーション機能の創出を見据え、地域の強みを最も評価する人々をターゲットを設定した上で、各産業の強みや地域資源の魅力等の磨き上げやリデザイン等により、新たな商品（「モノ」）の開発と、その「モノ」に密接に結びついた人を呼び込むための「コト」作りを行う。</p> <p>また、インキュベーション機能により生み出された「モノ」と「コト」のアウトバウンドを行う地域商社の機能の創出を見据え、域外での「モノ」、「コト」の戦略的なPR及び販売による茅野市の認知向上、外貨獲得及び地域の付加価値を高めるための販路拡大と、域内における情報発信拠点の整備による効果的な商品のPR及び販売を行う。</p> <p>さらには、以上の取組を通じて、「コト」と「モノ」を介在させた効果的なアウトバウンドを仕掛けることができる人材「ヒト」の育成につなげる。</p>						
R2取組	地域商社機能の必要性和MD(マーチャンダイジング)を理解するための人材育成セミナーの開催。インターネットを活用したPRの実施、事業者向け商談会の参加。ターゲットを絞った旅行商品の造成、地域内に訪れた人々へ情報を届けるための域内拠点の整備。						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R2	R3	R4
	域外PR等における商品販売額	目標値	千円	-	1,000	1,500	3,000
		実績値		0	1,560		
	プロジェクト参画事業者数	目標値	社	-	5	10	15
		実績値		0	10		
	新商品開発件数	目標値	件	-	0	1	2
		実績値		0	1		
域外イベント来場者数	目標値	人	-	2,000	3,000	4,000	
	実績値		0	2,200			

事業名	モノづくり集積地SUWAのヒトづくりプロジェクト(SUWAモノ・ヒトプロジェクト)			年次	1年目		
事業概要	<p>諏訪圏6市町村が広域で一体となり、以下の事業を通じ、成長産業等の高付加価値な事業分野への進出を図り、所得水準の高い仕事の獲得と諏訪地域のブランド化を実現することで、産業の振興と質の高い雇用の増加を目指す。</p> <p><ものづくり技術の高度化と人材育成></p> <p>1. 諏訪圏のものづくり技術を生かした新事業進出支援</p> <p>①小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成</p> <p>②医療・ヘルスケア機器分野への参入に向けた人材育成</p> <p>2. 工業と商業等が一体となった「SUWAブランド」の確立</p> <p>①域内ものづくり企業製品の出張展示・商談会の開催</p>						
R2取組	<p>・信州大学が中心となり、諏訪圏内の21人の企業技術者を養成対象に、小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成事業を実施した。また、東部中学校を含む諏訪圏内3校の小中学校で小型ロケットプロジェクト・ワークショップを開催する等により、若年層の人材育成、人材呼込・還流に向けた取組を行った。公立諏訪東京理科大学が中心となり、諏訪地域の学校に通う小中学生を対象にロボット創造教室、親子ものづくり教室を開催した。</p> <p>・諏訪圏ものづくり推進機構に委託し、「新技術・新工法展示商談会 in TOYOTA」の開催の他、医療・ヘルスケア機器分野などの新事業進出支援や技術高度化、人材育成に資する各種研究会、講演会やセミナー等を実施した。</p>						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R2	R3	R4
	NPO諏訪圏ものづくり推進機構を介したビジネスマッチング件数	目標値	件	-	50	65	75
		実績値		30	38		
	若年層を対象とした事業の参加人数	目標値	人	-	450	500	550
		実績値		250	206		
	新卒・第2新卒者(UJターン含む)等の地域内企業への就職	目標値	人	-	60	70	75
		実績値		-	210		
粗付加価値額	目標値	億円	-	2,325	2,334	2,343	
	実績値		2,315	-			

担当課
企画部地域創生課